

3 参考資料

(1) H17～20の決算推移（普通会計ベース）

項目	17年度	18年度	19年度	20年度
普通会計市債残高	647億円	626億円	593億円	576億円
公債費負担比率	18.8%	17.9%	18.6%	18.3%
経常収支比率	89.0%	94.9%	94.5%	92.8%
人件費	104億円	103億円	103億円	102億円
物件費	52億円	48億円	49億円	50億円
補助費等	26億円	24億円	23億円	24億円
普通建設事業費	101億円	84億円	68億円	85億円
公債費	78億円	74億円	73億円	72億円

(2) 類似団体との比較（普通会計ベース）

目標	類団 (19年度)	20年度	26年度
普通会計市債残高	541億円	576億円	510億円
人件費	91億円	102億円	95億円
物件費	53億円	50億円	47億円
補助費等	39億円	24億円	23億円
公債費	61億円	72億円	78億円
普通建設事業費	64億円	85億円	74億円

職員数（市全体）	—	1,210人	1,100人
〃（普通会計）	953人	1,073人	—
ラスパイレス指数	97.9%	98.3%	—

【主な財政指標の状況】

健全化判断比率 (20年度決算)	実質赤字比率	—
	連結実質赤字比率	—
	実質公債費比率	12.4%
	将来負担比率	80.2%